

質 疑 ・ 回 答 書

令和8年4月3日

業務名	令和8年度 由布川小学校増築工事
業務場所	大分県由布市挾間町古野211番地1

質疑事項	回 答
1 発注仕様書 5 見積設計図書 図面作成 において、配置図の提出に際して、配置図のCADもしくはJWWデータをいただけますか。	直近の工事で使用した配置図を添付します。
2 各階の収容人数を教えてください。	最大で、1教室あたり35人×6教室=210人を想定しています。
3 学校敷地内に既存不適格建物は無いものと考えてよろしいですか。	良いです。
4 既存不適格建物があった場合、別途協議と考えてよろしいですか。	良いです。
5 工事期間中の仮囲いの位置をご指示下さい。	増築校舎より運動場側は必要最小幅としてください。また、児童クラブ側は最大5m程度の幅で検討していますが、契約締結後に仮設計画図を作成し、再度協議をお願いします。
6 2階の床の仕様に関しては、発注仕様書の通り乾式仕様とし、コンクリート等を使用する湿式仕様としなくてよろしいでしょうか。	仕様書と同等以上であれば湿式・乾式は問いません。
7 本工事において使用する主要資材について、近年、主要資材(鋼材、生コンクリート、アスファルト、燃料等)の市場価格が大きく変動している状況を踏まえ、本工事の品質確保や工程維持の観点から、契約後に基準価格を大きく超える変動が生じた場合には、発注者様と受注者の双方で適切にリスクを共有することが重要であると認識しております。つきましては、著しい価格変動が発生した際、協議による単価調整や対応策の検討が可能かについて、貴市の考えをご指示ください。	物価スライドについて協議は可能です。
8 本計画地は埋蔵文化財の調査が必要なエリアであると認識しています。貴市において、事前に調査は完了しているものと考えてよろしいですか。調査が必要となった場合、受注者側の工期延長や現場経費等の協議が可能かご指示ください。	契約締結後、直ちに由布市社会教育課に問い合わせをお願いします。発掘調査が必要となった場合、それに伴う経費等については協議を行います。
9 発注仕様書 (1)設計業務 ②各種申請等の業務 イ)において、軽量鉄骨造を想定しているが…(途中省略)構造種別を鉄骨造及び鉄筋コンクリート造としてもよい とありますが、鉄骨造や鉄筋コンクリート造を採用する場合、申請期間や工事期間が軽量鉄骨造と大きく異なります。つきましては、申請期間や工事期間を含めて、あくまで事業期間内で完結させる扱いでよいかご指示ください。	事業期間内での完成とします。ただし、受注者の責によらない事態が生じた場合は、必要部分の部分供用等について協議を行いたいと考えています。
10 発注仕様書 (1)設計業務 ②各種申請等の業務 イ)において、軽量鉄骨造を想定しているが…(途中省略)とありますが、軽量鉄骨造については、プレハブメーカーの商品を採用するものと考えてよろしいですか。	プレハブメーカーの商品採用を指定するものではありません。各社様で検討し、工期・金額で可能な工法の提案をお願いします。
11 生徒等の蹴破り等に耐えられる設えとする事とありますが、具体的な箇所及び仕様になるかご教授願います。	具体的な場所については、生徒が使用する場所とします。仕様については蹴破ることがなければ良いとします。
12 建物外周に犬走りを設けとありますが、範囲、寸法をご指示下さい。	設ける範囲は外周とし、幅は空調の室外機が設置できる寸法を想定しています。
13 増築校舎にかかる延焼ラインをご指示下さい。	増築校舎の位置を設計時に確定し、既存校舎との距離を確認してください。
14 雨水排水の計画をどのように考えているかご指示ください。	雨水排水は既存配管に接続するものと考えています。
15 電線及びケーブルの仕様について、公共仕様の一般ケーブルでの対応を考えておりますがよろしいですか。	良いです。
16 発注仕様書 (2)工事業務 ②電気設備工事 コ)増築により電気容量が不足する場合には、本工事負担で対応すること となりますが、現在の既存校舎の電気使用量が分かる資料の提供を求めます。	過去1年間の使用量を添付します。
17 上記、電気使用量の計算によりトランスの入替が必要となった際、容量(寸法)の大きさ、規格変更等のため、既存キュービクル内に収まらない場合は別途協議とし、費用の請求を行えるものと考えてよろしいですか。	基本的には本工事内での対応を想定しています。
18 (2)工事業務 ②電気設備工事 サ)および ③機械設備工事(オ) 現地調査を行い、増築予定地に埋設管がある場合には移設工事を行うこと。とありますが、既存施設の埋設配管の分かる資料をいただけますか。	資料については契約後に貸し出しとなります。埋設配管は、現状把握しているものについては干渉するものはないと考えています。しかし、設計時に再度調査を行い、移設工事をお願いします。
19 発注仕様書 (2)工事業務 ③機械設備工事 において、排水処理については、最終的に既存浄化槽へ接続されるものと見受けられますが、既存浄化槽の人数をご教授いただけますか。なお、増築校舎を建設したとしても、人数は足りるものと判断し、計画するものとなりますが、容量が不足した場合の改修工事については、発注者側で対応するものと考えてよろしいですか。	150人槽です。設計時に再計算し、満足しない場合は本工事費の中で対応して下さい。